

国際シンポジウム

女性・文学・歴史

Women

Literature

History

2019.11.22

{FRI} 13:30~17:30

奈良女子大学 E109 日本語/フランス語/英語

- 主催:奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究中心
- 共催:奈良女子大学文学部言語文化学科(「ジェンダー言語文化学プロジェクト」)
- 問合せ:奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究中心
TEL:0742-26-3411 / E-mail: >gender.c@cc.nara-wu.ac.jp



文学の歴史において、

「女性」はどのような位置を占めて来たのでしょうか？

このシンポジウムでは、文学作品の読解や、「文学」に投影されたジェンダーシステムに関する理解を通じて、諸文化における「文学」と「女性」の関係性について考察を深めます。

さらに、フランス、日本、中国、アメリカ、イギリス、それぞれの文化・文学が浮き彫りにする女性たちの姿をとらえ、比較の視点を取り入れながら、歴史的文脈のうちに位置づけることを目指します。

全体司会 高岡 尚子(アジア・ジェンダー文化学研究中心長)

第一部 13:45~15:45 司会:中川 千帆



Martine Reid氏 (フランス・リール大学教授)

« Des femmes en littérature, une autre histoire »
「文学の中の女性たち、もうひとつの歴史」
(講演はフランス語で行いますが、講演原稿の日本語版を会場に配布します)



飯田 祐子氏

(名古屋大学教授)

「文学場における女性作家」



白水 紀子氏

(放送大学客員教授/横浜国立大学名誉教授)

「中国の女性文学——「女の声」を聞く」

第二部 16:00~17:30 司会:高岡 尚子

- コメント1 中川 千帆氏 (奈良女子大学准教授/英米文学)
- コメント2 坂本 千代氏 (神戸大学教授/フランス文学)
- ディスカッション(日本語/フランス語/英語)

★ 研究交流集会 17:45開始予定

ACCESS MAP

